

校長室
だよ！

おみっ子

通信

令和7年1月31日
麻績小学校
No. 11



思い合いの心で みんなが笑顔！

新しい年、令和7年（2025年）となりました。冬休みが終わって、子どもたちの元気な笑顔が学校へ戻ってきました。3学期が始まってすぐ、聖高原スキー場で「スキー教室」や「そり教室」がありました。実施日によっては、天候の心配な日もありましたが、子どもたちは元気いっぱい、ふるさとの自然を満喫していました。

短い3学期です。1年間のまとめや、来年度に向けての準備が始まっています。



スキー教室にて

3学期始業式 ～校長講話より～

始業式では以下のスライドを見てもらいながら、私（校長）が子どもたちによく話している「問い」や「ねがい」について、自分たちのクラスの中核活動を振り返るように伝えました。

各クラスの中核活動のまとめ

- ・どんな「問い」と、
その「答え」がありましたか？
- ・どんな「ねがい」が実現しましたか？
- ・どんな、あたらしい「問い」や
「ねがい」が生まれましたか？
- ・来年は、どんなことがしたいですか？

短い3学期、あっという間に 「進級（卒業）」の日が来ます

4月になったから、自動的に ○年生（中学生）になるのではなく・・・○年生（中学生）になるのに、ふさわしい自分になっていることを確かめて自信を持って「進級（卒業）」しましょう。

1年間のまとめをしっかりとって来年へ向かおう

また、3学期は「進級」や「卒業」を意識して過ごすことも大切です。中学校や次の学年に進むのにふさわしい自分になっているかを確認しながら、日々の学校生活に取り組んでほしい、と話しました。

児童会選挙・子ども議会 ～社会の仕組みを学ぶ～



教室訪問で質問を受ける候補者



初めての投票をする3年生

3～6年生も、よく考えて投票していました。

1月の終わりには、「子ども議会」が開催され、6年生が村の議場で、村長さんや議員さんに、麻績村をよりよくするための提案（質問）をしました。村長さんが、答弁をしてくださり、貴重な体験をさせていただきました。

児童会も村議会も、自分たちの生活を自分たちの力でよりよいものにするためにあり、みんなの意見を反映させる仕組みになっていることを、体験を通して学びました。

児童会活動も6年生から5年生への引き継ぎの時を迎えました。

5年生2名の立候補者の演説には学校生活をよりよくするための具体的な活動案が入っており、どの案もぜひ実現してほしいと思いました。



村議会のみなさんと